

2026年4月3日

業務委託先による他金融機関への当社お客さま情報流出に関するお詫びとご報告

GMO あおぞらネット銀行株式会社

GMO あおぞらネット銀行（以下、当社）が事務業務を委託している SocioFuture 株式会社において、同社が取引する別の金融機関（以下、他行）へ当社の一部お客さま情報が流出していたことが判明いたしました。お客さまにおかれましては、多大なるご迷惑とご心配をおかけする事態になりましたことを心よりお詫び申し上げます。

1. 事案の経緯

SocioFuture 株式会社（以下、同社）において、当社の同意なく、当社業務で利用していたデータの様式を流用し 2024 年 11 月 28 日より複数回、他行へデータファイルを送付しておりました。当該ファイルは、表面上のデータは削除されていたものの、非表示設定となっていたワークシート内にお客さま情報が残存しており、意図しない情報の流出を招く事態となりました。2026 年 3 月 27 日、送信先である他行が非表示データの存在に気づき同社へ指摘したことにより、本件を覚知いたしました。

2. 対象となるお客さまおよび情報の内容

対象となるお客さま：1,820 件

流出した情報：

- ・お客さまの口座情報（口座名義、支店口座番号、一定時点の残高）
- ・当社内でのみ使用するお客さま識別用数字および記号等
- ・当社におけるお客さま口座の管理状況の記録等（法的手続きの管理状況等）
- ・お客さまのお問い合わせ状況

※住所、電話番号、メールアドレス、ログインパスワード等は含まれておりません。

3. 二次被害の有無

現時点までに流出先である他行以外の第三者へ情報を送信したことは確認されておりません。また、同社において、流出した情報の削除依頼および削除完了の確認といった必要な対応を速やかに実施しております。

4. 対象のお客さまへの連絡

対象となるお客さまには、個別にメールもしくはインターネットバンキングのメッセージでご連絡を差し上げております。

なお、お届けいただいているご連絡先の変更等により、一部連絡がつかないお客さまがいらっしゃることから、当社 Web サイトでの公表をもってお知らせに代えさせていただきます。何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

5. 原因と再発防止策

今回の事態は、同社におけるデータの取り扱いにかかるルールの不備・不徹底により、当社の同意なく、本来想定していない形式でデータを取り扱ったことから発生しております。当社は同社に対し、情報流出に至った原因の徹底究明を指示するとともに、以下の再発防止策を講じるよう求めています。

- ・データ取り扱いにかかるルール/プロセスの再点検
- ・ルール/プロセスの再教育および運用の徹底
- ・第三者による上記再発防止策にかかる運用状況の監査

当社においても、上記再発防止策の実行状況を点検するとともに、委託先管理体制を強化し、同様の事態が再発しないよう管理・監督を徹底してまいります。

6. 本件に関するお問い合わせ先

GMO あおぞらネット銀行 特設窓口

本件に関するお問い合わせにつきましては、お電話または特設 Web フォームにて承っております。

■Web フォーム：<https://gmo-aozora.com/form/detail.html?id=1>

■電話番号：0120-329-553（フリーダイヤル） 受付時間：9:00～16:00

4月3日につきましては、19:00まで受付時間を拡大して対応いたします。

※本窓口は、対象となるお客さまからのお問い合わせに限り受け付けております。一般のお問い合わせにつきましては回答いたしかねますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。なお、お問い合わせの状況等により、本窓口は一定期間経過後に終了する予定です。

※お電話でのお問い合わせの際は、最初に自動音声での応答となります。お電話がつながりにくくなることが想定されるため、折り返しのご連絡をご希望のお客さまは、特設 Web フォームからその旨をご連絡いただけましたら、当社より順次ご連絡いたします。なお、折り返しのご連絡先にお間違いのないよう、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

本件により、お客さまに多大なるご不安とご迷惑をおかけしましたことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

以上